

# シャレード (Charade)

原語・字幕付き

観賞日 2026年6月8日 上映時間 113分

## 【概要】

制作 1963年 アメリカ

監督 スタンリー・ドーネン

脚本 ピーター・ストーン

音楽 ヘンリー・マンシーニ

撮影 チャールズ・ラング・Jr

出演 ケーリー・グラント (ピーター・ジョシュア)

オードリー・ヘップバーン (レジーナ・ランパート)

ウォルター・マッソー (バーソロミュー)、ジェームズ・コバーン (テックス)

ジョージ・ケネディ (スコビー)、ネッド・グラス (ギデオ)



## 【あらすじ】

スキー場で離婚を決意したレジーナはパリの自宅に戻るが、そこで夫・チャールズの死を知らされる。葬儀に現れた得体の知れない3人の男（スコビー、ギデオ、テックス）とスキー場で知り合った紳士・ピーター。消えた25万ドル相当の財産と夫殺害の謎。誰が味方で誰が敵なのか判らない状況の中で、アメリカ大使館の男の助けを借りて真犯人を追及するレジーナ。次々に起こる殺人事件。ようやく25万ドルの行方がわかり、殺人犯も判明する。そして、最後にレジーナを待ち受けていた予想もされなかった結末とは。

鮮烈なデビューを果たした「ローマの休日」から10年。映画の魅力をすべて盛り込んだ傑作。

## 【解説】

### ■ポイント

- オードリー・ヘップバーン出演映画のエッセンスが満載
  - ・年上大物俳優との共演：本作ではケーリー・グラント
  - ・衣装：ジバンシーデザインの華麗な衣装
  - ・音楽：全編に流れるヘンリー・マンシーニ作曲のテーマ曲
  - ・役柄：生活感のない未亡人
  - ・ジャンル：ミステリー仕立てのラブ・コメディ
  - ・シャレード：フランス語で謎解き

### ■見どころ

- 主人公2人のオシャレな会話
  - 名優2人の軽妙洒落な会話（特に出会いとラスト）
  - しゃれた会話は日本映画の苦手な分野
- ジバンシーの衣装を身にまとうA・ヘップバーン
  - オードリーとジバンシー（本作以外にも、「麗しのサブリナ」「ティファニーで朝食を」他。美人女優と大物デザイナーの典型的な組合せ）
  - 登場するシーンごとに替わるオードリーの衣装
- ラストの予想外の展開